

住民自治協議会だより

第33号

発行 小田切地区住民自治協議会

〒380-0876
長野市大字山田中2545TEL 026-229-1511 FAX 026-229-2074
E-mail otagiri-jitikyou@ngn.janis.or.jp

令和4年度 小田切地区住民自治協議会総会 4月22日 3年ぶり開催

事業計画

住自協全体

- ・地域間交流事業の実施
- ・「みどりのテーブル」の開催
- ・乗合タクシーの利用促進
- ・地域支え合い事業「お互助^{たすけ}っ人」の推進
- ・夏まつりの開催
- ・「日本一の門前町大縁日」への参加
- ・ホームページの開設
- ・長野翔和学園との協働事業
- ・住自協だより発行

総務・安全防災部会

- ・防災機器の維持管理
- ・総合自主防災訓練の実施
- ・やまざと支援交付金事業、道路愛護活動
- ・明るい選挙推進と期日前投票の支援

福祉・健康部会

- ・「第3次小田切地区地域福祉活動計画」の発行
- ・福祉委員会活動及び保健補導員活動の推進
高齢者の集い、喜寿祝賀会、サロン事業など
- ・民生委員児童委員活動
- ・老人クラブ・交流センター協働の健康講座

環境・地域活性化部会

- ・環境整備・美化活動推進及びゴミ集積所整備
- ・農作物の有害鳥獣対策
- ・観光推進事業や観光スポットの整備支援
- ・小田切八景作品展

教育・文化部会

- ・交流センター、地公連連携の各種行事推進
- ・青少年子ども育成活動と次世代育成事業
- ・人権啓発活動推進など住民集会の開催

会長あいさつ

会長 関口 宜桁



皆さんこんにちは、去る4月22日に開催されました小田切地区住民自治協議会総会において会長に推挙いただきました関口です。微力ではありますが、皆様のご指導ご鞭撻のもと職責を全うして行く所存であります。

さて、住民自治協議会は、地域の实情に沿った自治を目的に発足しました。以来十余年、様々な課題に取り組みながら事業を推進してまいりました。しかしこの先、過疎高齢化による活動の担い手不足が懸念されております。地区皆様の「共助」のもと「しあわせ」が実感できる小田切を目指して行きたいと思っております。最後になりますが、一日も早いコロナの収束を願うと共に、皆様のご清祥とご多幸を祈念申し上げます。

人事異動

●小田切支所

転入 支所長補佐（東部土木事務所係長） 高山 則行
 転出 浅川支所長補佐（支所長補佐） 羽深 文男
 新任 職員 小島 弘美
 退任 職員 塚田たみ子
 地域おこし協力隊 酒井 慎平（5月末付）

●西部保健センター 小田切担当保健師

新任 田中 美帆
 退任 佐藤 彩（市保健所健康課へ）

●小田切交流センター

転入 係長（七二会公民館係長） 川俣 徳晃
 転出 七二会支所長補佐（係長） 松本 恵
 新任 職員 山口奈津美
 退任 職員 細尾 裕子

●小田切住自協

新任 地域活性化推進員 岡村 浩一
 退任 地域活性化推進員 小池 文男

令和4年度 一般会計収支予算

<収入>			<支出>		
公的補助金	市運営交付金	5,653,000	事業費	総務・安全防災部会	1,172,000
	補助金等	1,640,000		福祉・健康部会	2,399,000
負担金	各区負担金	1,060,000		環境・地域活性化部会	1,037,000
	団体負担金等	121,000	運営費	教育・文化部会	1,417,000
雑収入	寄付金等	159,061	配分・委託費	事務局費	4,180,000
繰越金	前年度繰越	2,106,939	繰出金	各区配分、団体補助等	380,000
	繰越金	2,106,939	予備費	福祉自動車等	120,000
	収入合計	10,740,000円		支出合計	10,740,000円



4年度住自協役員



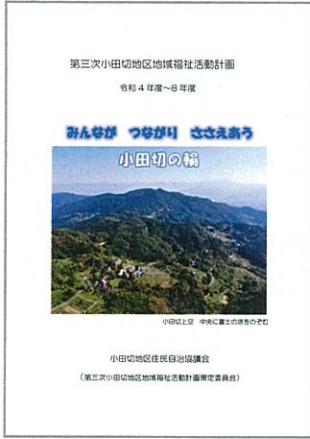
新区長

第三次小田切地区 地域福祉活動計画 発行

“みんなが つながり ささえあう 小田切の輪”

策定委員会は、令和4年度～8年度の5年間計画を策定し全戸に配りました。
活動計画は、以下の6活動にまとめました。

1. 小田切地域たすけあい事業
2. 防災減災事業
3. 環境整備事業
4. 情報交換事業
5. 交流事業
6. 広報活動事業



インターバル速歩 運動講習会

保健補導員会



初冬の運動不足解消と血糖値を下げる運動療法講習会を12月22日、交流センター体育館で開催し19名が参加しました。まず、イスでストレッチの後、3分間のゆっくり歩きと速歩きのインターバル速歩で筋力と持久力を鍛え、生活習慣病予防効果も期待できる運動でした。

3年度 11地区合同成人式

1月9日開催 2年度は中止



年明けから爆発的増加の新型コロナ株、万全な対策で開催。小田切の新成人は4名で西部中学区3名、裾花中学区1名で写真立てを贈り門出を祝いました。

長野翔和学園成人式

3月17日開催

小田切交流センター体育館で開催。東京校もオンライン参加で行われました。



小田切八景制定110年記念 切り絵展示

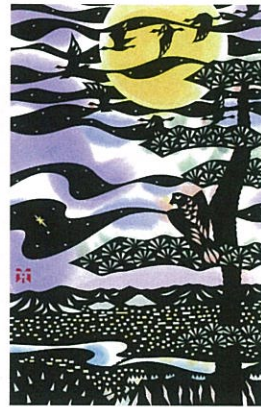
制定110年を記念した、切り絵作家柳沢京子さん創作の切り絵額装を交流センター館内に展示しています。同時に制作した八景絵はがきセットは地区内全戸に届けましたが、追加希望があれば1部500円で販売しています。住自協へ問い合わせください。



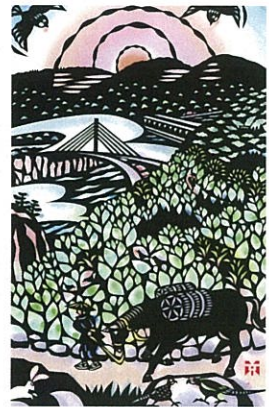
富士の塔の晚霞



城山の秋月



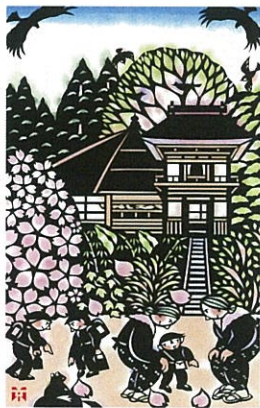
七ツ石の落雁



両郡橋の帰馬



水内鎮神社の夜雨



三福寺の晩鐘



小野平の晴嵐



三龜神社の仙境



制定110周年記念絵はがき
小田切八景
8 Views of Otogiri
長野市小田切地区住民自治協議会



絵はがきセット

小田切夏まつり 8月14日予定

今年の小田切夏まつりは8月14日(日)で調整中。会場は整備された小田切中学校グラウンドを予定しています。昨年は雨天で中止でした。

水内鎮神社御柱祭 中止

水内鎮神社の御柱祭は、氏子の減少と一層の高齢化に伴う入手不足などから思いどおりに準備等できず、里曳きや建御柱の中止を決断しました。

「ウクライナ人道危機救済金」

日赤長野支部に送金

小田切地区住自協は、3月より会議などで募金をお願いし、寄付された20,733円を送金しました。

喜寿祝賀会 3年度も中止

小田切地区福祉委員会が3月に計画した令和3年度の喜寿祝賀会は、新型コロナウイルス感染の第6波が正月明けから今までにない一気のペースで拡散したため、今年もやむなく取りやめました。



記念品

対象は昭和19年4月2日以降生まれ学年度の男11名、女6名の17名です。祝賀会は3年連続中止しましたが、記念品を贈呈し祝意を伝えました。

長野翔和学園東屋完成 披露と卒業証書授与式

日方の鳥瞰図と県道を挟んだ北に念願の2間角の東屋が完成しました。3月25日に3年度の活動発表「東屋イベント」として披露され、太鼓やバンド演奏で祝い、その後この東屋で卒業証書授与式も行いました。



寺沢市議会議長切り絵見学

1/28



荻原市長切り絵見学

2/1



福祉委員会「福祉活動報告」まとめ

3/25



三電の滝

4/8



巡礼桜 満開

4/14



小田切観光案内図更新 保玉

4/27



やまびこ

新型コロナも1月から第6波、中々収束しないまま長野市の感染者は、4月16日に323人と1日の最大となった。1年遅れの御開帳も開催中だが、今ひとつ外出や集会も控え気味にしている。

第3次の福祉活動計画が策定され、2次計画から活動中事業はできるだけ集約した。新たに防災事業と空き家対策等を加え、まずは問題意識をもって注意喚起し次につなげていければ。